

シンポジウム

近世初期における「御国」と「公儀」

——永青文庫細川家文書から——

2023年9月16日(土) 13:00~17:00

対面・オンラインのハイブリッド形式

参加費無料/一般来聴歓迎

会場：熊本大学工学部百周年記念館（黒髪キャンパス・南地区）

報告①

林 晃弘（東京大学史料編纂所）

細川忠利の『公儀御書案文』と近世政治史研究

報告②

稲葉 継陽（熊本大学永青文庫研究センター）

元和～寛永期における「御国」統治と文書・記録
——ポスト戦国世代の領国支配——

コメント 三宅 正浩（京都大学文学研究科）

〔寛永15年〕3月5日付 細川忠利書状（東京大学史料編纂所所蔵）

○オンライン参加

永青文庫研究センター・東京大学史料編纂所
ホームページからお申込みください。

参加申込フォーム URL・QRコード

<https://forms.gle/PGML72aMdhBmaYRu8>



※登録をされた方に確認のメール
をお送りします。

オンライン申込締切：9/15(金)

○対面参加

直接ご来場ください

（定員150名）

交通センターから(13番のりば)
産交バス・電鉄バス：楠団地、
武蔵ヶ丘、大津行き等(子飼橋
経由)「熊本大学前」下車 徒歩
3分

※なるべく公共の交通機関をご
利用ください。

南地区



会場

〔主催〕
熊本大学永青文庫研究センター・東京大学史料編纂所

〔共催〕
科学研究費補助金基盤研究(B)「日本近世史料学の再構築—基幹史料集の多角的利用環境形成と社会連携を通じて」(JP22H00692, 研究代表者:杉本史子)／科学研究費補助金基盤研究(C)「永青文庫資料と「くずし字AI-OCR」の活用による17世紀社会論・公儀権力形成史の再構築」(JP23K00842, 研究代表者:稲葉継陽)／科学研究費補助金若手研究「日本近世における政教関係の形成と確立」(JP21K13090, 研究代表者:林晃弘)／熊本史学会

◎お問い合わせ先：a-hayasi@hi.u-tokyo.ac.jp 林晃弘（東京大学史料編纂所近世史料部門）